

富士ニュース

2023年(令和5年)7月29日(土曜日)

高校会議所

ヒマワリ畑で交流 児童クラブと一緒に育てる

富士高校会議所は、
とがみえん・とがみえ
ん北児童クラブと一緒に
外神の約1000
平方㍍の畑でヒマワリ
を育てており、このほど
満開の花畑を散策し
て交流を深めた。

ヒマワリ畑は、同会
議所のオリジナル堆肥
「マスマス元肥(げん
ぴ)」を使って農園芸を
したい人を募集し、栽培
場所に耕作放棄地を
紹介するSDGs実践

プロジェクトの一環と
して設けた。

児童クラブ近くの空
き地を所有者が無償で
貸してくれたことから、
高校生が耕作して畑に

約1000本が大きな
花を開かせた。交流会
では、高校生が事前に
するものが目標。

5月に種まきましたヒ
マワリは順調に育ち、
約1000本が大きな
花を開かせた。交流会
では、高校生が事前に

した。小学生と力を合

わせてヒマワリを栽培

し、景観を楽しむとと

もに、種から油を作つ

て地域の新たな特産品

にするのが目標。

児童クラブの井出啓

之代表は「子供たちが

みんなで種まきし、成

長を楽しく見守つてき

ただけに、きれいな花

がたくさん咲いて良

かつた。今後も高校生

との交流を続けていき

たい」と話した。

畑の一角ではジャン

ボ・カボチャも栽培して

いる。同会議所はプロ

ジェクトの新企画として、

マスマス元肥で育てた

カボチャの大きさを競

うコンテストを秋に計

画していることから、

出品を目指す。勝亦海

吏会頭は「数々の新企

画により、マスマス元

肥の普及・活用を大

く前進させたい」と意



高校生のリードでヒマワリ畑を散策